

第562回役員会議事録

1. 日 時 平成29年3月9日（木） 12時45分～13時00分

2. 場 所 学長室

3. 出席者 森脇，杉戸，江馬，福士，鈴木，横山
オブザーバー 吉田，片桐

4. 議 事

(1) 岐阜大学同窓会連合会会長表彰について

議長から，資料に基づき，岐阜大学同窓会連合会会長表彰候補者2名に係る推薦理由等について説明があり，審議の結果，承認された。

(2) 教育職員雇用事前協議について

議長から，資料に基づき説明があり，審議の結果，次のポストについて任用を行うことが承認された。

・地域科学部 地域政策学科

地域政策講座（日本経済論，政治経済学） 准教授 1名

・地域科学部 地域文化学科地域構造講座（日本近代史） 准教授 1名

・大学院医学系研究科 病態制御学講座高度先進外科学分野 准教授 1名

・大学院医学系研究科 再生分子統御学講座病原体制御学分野 准教授 1名

・医学部 附属地域医療医学センター 教授 1名

・医学部 母子看護学講座母性看護学分野 助教 1名

・医学部 成人・老年看護学講座成人看護学（急性）分野 助教 1名

・医学部 成人・老年看護学講座老年看護学分野 助教 1名

・医学部附属病院 第1外科 准教授 1名

・工学部 機械工学科機械コース 助教 1名

(3) 教育職員雇用申請について

議長から，役員会で任用を行うことを承認した雇用ポスト等について，部長から採用候補者の申請があった旨の発言があった。続いて，資料に基づき，教育職員雇用申請書及び履歴について説明があり，審議の結果，次の雇用が承認された。

・工学部 化学・生命工学科物質化学コース 教授 1名

・工学部 化学・生命工学科生命化学コース 教授 1名

・工学部 化学・生命工学科物質化学コース 准教授 1名

・工学部 電気電子・情報工学科情報コース 准教授 1名

・工学部 電気電子・情報工学科電気電子コース 助教 1名

・応用生物科学部 応用生命科学課程
分子生命科学コース（生化学） 教授 1名

・応用生物科学部 生産環境科学課程
応用植物科学コース（農村経営マネジメント学） 准教授 1名

・応用生物科学部 生産環境科学課程
環境生態科学コース（農業施設工学） 准教授 1名

・応用生物科学部 応用生命科学課程
分子生命科学コース（天然物科学） 助教 1名

- ・ 応用生物科学部 生産環境科学課程
 応用植物科学コース（作物栽培学） 助教 1名
- ・ 応用生物科学部 生産環境科学課程
 環境生態科学コース（森林分子生態学） 助教 1名
- ・ 応用生物科学部 共同獣医学科
 臨床獣医学講座（獣医内科学） 助教 1名
- ・ 保健管理センター 助教 1名

（４）特任教員雇用事前協議について

議長から、資料に基づき、特任教員規程第5条に基づく事前協議として、次のとおり雇用したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

- ・ 流域圏科学研究センター 特任助教（研究担当） 1名
- ・ 生命科学総合研究支援センター 特任教授（教育研究担当） 1名
- ・ 生命科学総合研究支援センター 特任助教（研究担当） 1名
- ・ 生命科学総合研究支援センター 特任助教（寄附研究部門担当） 1名

（５）特任教員雇用申請について

議長から、役員会における事前協議で承認した雇用ポストについて、採用候補者の申請があった旨の発言があった。続いて、資料に基づき、特任教員雇用申請書及び履歴について説明があり、審議の結果、次の雇用が承認された。

- ・ 大学院教育学研究科（教職大学院） 特任教授（教育担当） 2名
- ・ 大学院医学系研究科 特任准教授（寄附講座担当） 3名
- ・ 大学院医学系研究科 特任助教（寄附講座担当） 3名
- ・ 工学部 特任教授（教育研究担当） 3名
- ・ 工学部 特任教授（研究担当） 2名
- ・ 工学部 特任准教授（教育研究担当） 1名
- ・ 工学部附属インフラマネジメント技術研究センター
 特任教授（研究担当） 1名

（６）ポイント外教育職員の配置について

議長から、資料に基づき、医学部に任期を付したポイント外教育職員を配置したい旨の説明があり、審議の結果、地域医療医学センター 助教（2名）の配置が承認された。

また、議長から、資料に基づき、医学部附属病院に任期を付さないポイント外教育職員を配置したい旨の説明があり、審議の結果、第1外科 講師（1名）の配置が承認された。

（７）寄附講座等の設置等について

議長から、寄附講座等の設置について説明があり、審議の結果、大学院医学系研究科に寄附講座として周術期女性医師活躍支援講座を平成29年4月1日から5年間で新規設置すること、及び同研究科に障がい児者医療学講座（岐阜県）及び関節再建外科学先端医療講座を平成29年4月1日から3年間で継続設置することが承認された。

（８）大学院自然科学技術研究科の設置に伴う教員配置について

議長から、資料に基づき、大学院自然科学技術研究科の設置に伴い、デザイン思考教育担当の教員配置、大学院医学系研究科専任教員及び教員配

置ポイントの取扱いについて説明があり，審議の結果，これを承認した。

なお，工学部に学長裁量による特別措置として教員配置ポイントを貸与し，本研究科にポイント枠が措置され次第解消することとした。

(9) ジョイントディグリープログラムの整備に伴う教員配置について

議長から，資料に基づき，ジョイントディグリープログラムの整備に伴い，ジョイントディグリープログラム担当の教員配置，業務内容について説明があり，審議の結果，これを承認した。

なお，機能強化経費（国際共同学位プログラムを基軸とするグローバル職業人養成大学機能の整備）として措置された経費を基に，応用生物科学部へ学長の裁量による特別措置として教員配置ポイントを貸与し，平成33年度をもって解消することとした。

(10) 総合情報メディアセンターの廃止に伴う教員配置について

議長から，資料に基づき，総合情報メディアセンターの廃止に伴い，総合情報メディアセンター専任教員の配置，及び教員配置ポイントの取扱いについて説明があり，審議の結果，これを承認した。